

「困っている」「悩んでいる」「負担に感じている」

認知症ケアの場面はありませんか？

ひもときシートを活用した

認知症ケアの気づきを学ぶ研修

2026年

開催日

8/25 (火)

定員

30名

(先着順)

時間

17:30～20:00

対象

三鷹市内の介護職等（初任者～中堅向け）

開催会場

三鷹駅前コミュニティ・センター

地下1階 大会議室

(三鷹駅徒歩6分)

「ひもときシート」は、認知症ケアにかかわるあなたやチームがケアを提供していく上で困難を感じたり、課題が解決できずに悩んだりしているときに活用できるツール（道具）です。

本研修で「ひもときシート」の使い方を学び、あなたやチームの思考を整理してみませんか？

言葉や行動を『本人からのメッセージ』として捉え直し、本人の視点から課題を解決するヒントを一緒に見つけましょう。

社会福祉法人浴風会 認知症介護
研究・研修東京センター 研修部長

滝口優子 氏

在宅での実務経験を経て、認知症介護指導者養成研修や「ひもときシート」を活用した人材育成に携わる。

案内図



🚲 自転車は周辺の公共駐輪場をご利用ください

来館時にコミュニティ・センター受付で、『すすかけ駐輪場』または『さくら通り第1駐輪場』で使える駐輪カードを受けとることができます。（お帰りの際支払い機に入れることで駐輪代100円が免除されます）

申込み
問合せ

三鷹市福祉Laboどんぐり山 三鷹市介護人財育成センター

☎ 0422-24-7350 ✉ info-fukushilabo@mitaka.or.jp

×切
8/20
(木)



お申込みはこちら▲